

宇都宮農業協同組合 女性活躍推進法に基づく行動計画

女性が活躍できる職場環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定します。

1. 計画期間：令和4年4月1日 ～ 令和7年3月31日（3年間）

2. 当組合の課題

（1）若手職員の離職者が多いため、その防止及び採用職員を確保したい。

（2）正職員における女性職員の割合は4割程だが、女性管理職の割合は24.6%と低い。

3. 行動計画の内容

（1）中途採用要領を基に能力のある女性非正規職員（臨時職員等）の正職員登用を積極的に行う。（毎年1名以上）

<対策>

6月以降 応募開始（所属長の推薦を受ける）

9月以降 正職員登用試験実施

（2）積極的な女性管理職登用も視野に入れた管理職養成研修会の実施。（毎年2名以上）

<対策>

7月以降 研修内容の検討

11月以降 管理職養成研修会実施

※実施後講師とともに振り返りを行い、次年度に向けた再検討を行う

女性の活躍に関する情報公表（令和5年度末在籍者）

1. 採用した労働者に占める女性労働者の割合

正職員：63.0% 臨時職員：50.0%

2. 管理職に占める女性労働者の割合

課長級以上：5.6% 次長級：39.3%

3. 正職員の平均継続勤務年数の差異（令和5年度末）

男性職員：17.4年 女性職員：12.7年

4. 有給休暇取得率（令和5年度）

男性職員：67.7%（平均12.6日） 女性職員：79.6%（平均14.0日）

5. 男女の賃金の差異

公表日：令和6年6月12日

月額基本給	男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)
全職員	83.6%
正職員	85.6%
嘱託職員	98.1%
臨時職員	102.4%

対象期間：令和5事業年度（令和5年3月1日から6年2月29日）

賃金：基本給

対象職員：パート、派遣職員は除く、当組合から外部への出向者を含む

差異についての補足説明

《正職員》

年代別基本給平均は、10～40代は男性職員の94～97%程であるが、50代になると90%と下がる。これは、40代後半で正職員になった登用者が5名いることが原因と考えられる。

また、全体的には平均年齢が男性40.8歳に対し、女性35.6歳と5歳差があることが大きい。

《臨時職員》

女性のほうが勤続年数の長い職員が多い。

（勤続平均 女性：8.1年、男性：4.5年）